

重点施策における審議会評価・意見の各案一覧表

重点施策	審議会評価・意見			
	事務局(案)	委員(案)	委員(案)	委員(案)
前 文	当古賀市男女共同参画審議会は、平成26年度は、点検・評価の対象となる事業の実施年度が平成25年度であり、第2次男女共同参画計画実施の2年目にあたり審議委員会委員の意見に基づき点検、評価すべき重点施策48項目中17項目を選定し、これまでと同様に点検・評価を実施した。今年度も、点検・評価をおこなう事業の担当課職員の出席を得て、直接質疑応答を実施できたことから、担当課の事業内容を深く理解することができ、点検・評価の向上につなげることが出来た。	※ここは、全体が終わってからでないはまだ書けません。		
①市民参加型の学習会、研修会及び地域講座の計画【総務課】	「男女共同参画のつどい」は133人(女性89人男性44人)の参加があった。今まで参加が少なかった30代40代の参加が多かったのは成果として評価できる。ターゲットやテーマを絞ることで参加が少ない20代や男性の参加につながるのではないかと。取り組み方は年によって違ってよいと思う。人数の比較は2～3年前の実績を比較すると良くわかるので、標記頂きたい。減っても次のチャンスととらえることでマンネリとならないと思う。また、講師については、実績等の標記をお願いしたい。出前講座での寸劇については、マンネリ化してきているので新しい身近なものを考えていただきもっとPRしてほしい。女性委員交流セミナー(対象84人)については、女性8人(審議員5人・啓発推進委員2人・女性市議1人)参加で人数は少なかったが取組としては評価したい。	女性委員交流セミナー(対象84人)については、女性8人(審議員5人・啓発推進委員2人・女性市議1人)参加で、参加者からは好評だっただけに、広報の方法を十分検討していただきたい。		
②広報紙、行事予定表、ホームページ、情報誌等による情報提供【総務課・経営企画課・人権センター】	「市民が参加したくなるような文面づくり」とは、参加したくなる内容や募集方法を工夫する必要がある。今回はテレビでお馴染みだったことで30・40代をはじめ多数の参加があったことは、評価できる。今後も内容、募集方法を工夫し市民周知を押し進めていきたい。また、ホームページ等に市民の意見を出せる欄を考えていただきたい。市民周知について、広報紙等で全戸配布して周知できているが、どのように伝わっているのか結果がわかりにくいこともあり、今後さらに周知については工夫願いたい。	今回は講師がテレビでおなじみだったこともあり、		
①教育関係者への男女共同参画に関する意識の向上【学校教育課・総務課】	学校での取り組みは、古賀市として人権の視点で子どもたちを細かく見ていき、古賀市独自にやっている小1プロブレム対策学級補助員・中1ギャップ対策教育等の取組は評価できるまた、「いのちのノート」という古賀市独自の取組も評価したい。一行詩については、具体的な整理の時期に来ているので、見直しをしていただきたい。表彰される児童、学校については今後も各学校から満遍なく選び、次の機会へと今後もつなげて、さらに周知してほしい。企業等にも働きかけていくことなので実施していただきたい。			

重点施策	審議会評価・意見			
	事務局(案)	委員(案)	委員(案)	委員(案)
②幼児・児童・生徒への発達段階に応じた教育の促進 【学校教育課・青少年育成課・子育て支援課(保育所)】	男の子の子関係なく、一人ひとりの個性をもって、命を大切にしていける教育に対しては評価できる。今後も男女共同参画にのっとり「絵本・教材等」は選択してほしい。子ども子育て支援制度ができると民間保育所などいろんな施設が関わってくると思われるので、現在の実践を伝えて実践できるように願いたい。食育・排育については古賀市は先端をいっていると思うので、もっとアピール願いたい。また排育は古賀市から発信された言葉であり内容についても大切なものと評価したい。先ほどもあったが「いのちノート」についても、毎年更新していることも評価したい。今後公立保育所が減少する中、男女共同参画の取組は古賀市の私立保育園及び幼稚園に対しても研修や取組の継承や連携をお願いしたい。また、青少年の相談窓口も相談件数685件のうち9件あり、今後も周知徹底や工夫をお願いしたい。性に関する教育や相談窓口に対しての実施状況等の記入がなかったため今後は記入漏れのないように願いたい。	また、青少年の相談窓口も相談件数685件のうち性に関する相談が9件あったということで今後も周知徹底や工夫をお願いしたい。性に関する教育や相談窓口に対しての実施状況等の記入がなかったため今後は記入漏れのないように願いたい。		
①社会教育関係団体(PTA等)に対する男女平等教育の促進 【生涯学習推進課】	新しい成人学級、女性学級が立ち上がって計画を立てる段階で、男女共同参画の出前講座を積極的に周知し、開拓願いたい。地域が変わっていくことはとても大事なことであると思う。	年度当初、地域で新しい成人学級、女性学級が立ち上がって計画を立てる段階で、男女共同参画の出前講座を積極的に周知し、開拓願いたい。地域が変わっていくことはとても大事なことであると思う。		
②関係資料の収集、提供 【市立図書館・人権センター・総務課】	行政資料・ジェンダー白書等統計資料は毎年購入。特別展示等では目に触れて貸し出し増につながっていることは評価したい。増加の根拠として、具体的な数値がなければ「平置きにした図書を補充している」などの体感によることでも構わないので記載して欲しい。			
①審議会等男女それぞれが40%以上の構成目標の達成 【人事課・関係各課】				
②女性の参画を推進する為の人財育成と情報の収集 【総務課】				

重点施策	審議会評価・意見			
	事務局(案)	委員(案)	委員(案)	委員(案)
③女性委員の交流を促進するセミナー等の実施 【総務課】				
①役職者に男女それぞれ30%以上の構成目標の達成 【関係各課】				
②男女共同参画推進への理解合意を得るための啓発の実施 【総務課・関係各課】				
③出資団体等への男女共同参画推進状況調査の実施 【総務課・関係各課】				
①就労に関する情報提供、技能習得のための支援 【子育て支援課】				
②ひとり親家庭への支援施策の周知 【子育て支援課】				

重点施策	審議会評価・意見			
	事務局(案)	委員(案)	委員(案)	委員(案)
①母体の保護と母子保健対策の推進【予防健診課】	ガン検診の受診率が前年度と比較して向上したことを数字で表記されており、非常にわかりやすく記載されていることを評価したい。他の課もこのようにわかりやすく記入願いたい。商工会では、国民健康保険の事業者団体が多いが受診率が低いので毎年集会や年に2回ほど周知に来てあるので、是非報告にいられて頂きたいし、このことも評価したい。			
②男女の心身の健康保持のための支援及び情報提供【予防健診課・生涯学習推進課・青少年育成課】	健康診断では、個人通知があり、はがきが個人に来るといのは気持ちを後押しさせてくれて、受診率が上がり意味があるもので、周知についても駅などあらゆるところで、みかけるので、きめ細かく健診を受ける努力をされており評価したい。ゲートキーパー研修では職員の回答「自殺について関連あることを相談されたことがある」をキャッチし、全員の受講につなげたのは評価できる。これにとどまらず、広げていくことも考えていただきたい。アンケート集計も今後は掲載願いたい。講座では男性の参加が少ない。リタイアの後の地域参加が難しいが今後必要なことと思う。HIVや性感染症については学校に通っているところは学校教育課、そのほか18才までは青少年育成課であつまっているが今後連携等も含めて検討願いたい。			
①性と生殖に関する健康・権利に関する情報及び学習機会の提供【総務課・関係各課】	小中高校と、講演等の開催をしていることについては評価したい。しかし、それぞれの学校のある程度の足並みはそろえることが必要だと考える、卒業までには必ず1回は、触れて欲しい問題で、これからも学校教育課との連携を密にお願いしたい。また、アンケート等の結果も記入願いたい。			

全体的なもの

全体的に実際に実践したことの記入漏れが多く、せっかく実践していても記入がないと伝わらないので、もっともれのないように願いたい。PRやアピールとしてもったいないと思う